

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の内容がマンネリ化している、内容を再検討したい。	地域の町会長、民生委員、警察官、消防署員等参加して頂き、グループホームの現状の理解、協力して頂くことへ繋げる。	運営推進会議において、会議の内容について意見を聞く。意見の内容を検討する。会議の内容充実を図るため、施設としての課題を提示、協力を得ながら目標へ取り組む。	9か月
2	35	避難訓練は実施しているが地域協力の体制が不十分である	少なくとも、年1回地域消防署員、消防団の参加のもと、避難訓練実施、緊急の避難誘導、協力体制を図る。	避難訓練実施の内容を、職員で話し合う。地域の中の施設として、災害協力の体制について、認識を再確認する。地域消防署員、消防団員が運営推進会議へ参加して頂く事で、グループホームの現状を理解して頂く。	9か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。